

星に手が届く・ディスカバリーパーク焼津

弘田 澄人

〈ディスカバリーパーク焼津 〒425-0052 静岡県焼津市田尻 2968-1〉

e-mail: hirota@discoverypark.jp

漁港の町として知られる静岡県焼津市に1997年オープンしたディスカバリーパーク焼津・天文科学館は、宇宙・海・自然をテーマに不思議・好奇心・発見と出会える施設として天文台やプラネタリウムを中心に運営してきました。

電波天文学ゆかりの地・焼津

電波天文学を専門としている方の中には、焼津と聞いて「法月鉄工」を思い出す方も多いでしょう。焼津に生まれ育った法月惣次郎氏は鉄工所を経営し、名古屋大学空電研究所のパラボラ電波望遠鏡をはじめ、多くの電波望遠鏡、光学赤外線望遠鏡を製作し、日本の天文学の発展を陰で支えてきた人物です。その法月氏の功績を後世に伝え、法月氏が作った口径80 cm望遠鏡で市民が宇宙に触れられる施設として焼津に天文科学館が建設されました。

5階建ての天文科学館の最上階に法月氏製作の望遠鏡を設置した天文台があり、その銀色の丸い



図1 ディスカバリーパーク焼津・天文科学館の外観。最上階が天文台。

ドームは施設のシンボルとなっています。そのほか天文科学館にはプラネタリウム、展示・体験室などがあり、平日には学校団体、週末にはご家族連れを中心とした多くの方でにぎわいます。

また、当館では法月氏が製作した望遠鏡の写真パネルや工具を収蔵し、展示することで法月氏の業績を紹介しています。

市民に身近な天文台

ディスカバリーパーク焼津は焼津の市街地から近く、県庁所在地である静岡市の中心部からも車で1時間弱というアクセスのよい場所に立地しています。天体観測の条件としては理想的ではありませんが、市民が気軽に足を運べる施設です。専門的な観測よりも多くの市民に本物の宇宙に触れていただくことに力を注いでいます。

毎週土、日曜日の夜間に開催される星空観望会はもちろんですが、昼間も毎日見学会を実施し、晴れた日には望遠鏡で昼間の天体観察を楽しんでいただけます。

また、夜間の団体利用も積極的に受け入れています。近所にある県立青少年の家を利用する学校団体を中心に、夜のディスカバリーパークを訪れプラネタリウムでの学習や天文台での天体観察を体験しています。

また、ここ数年近隣の中学校と連携した天体観

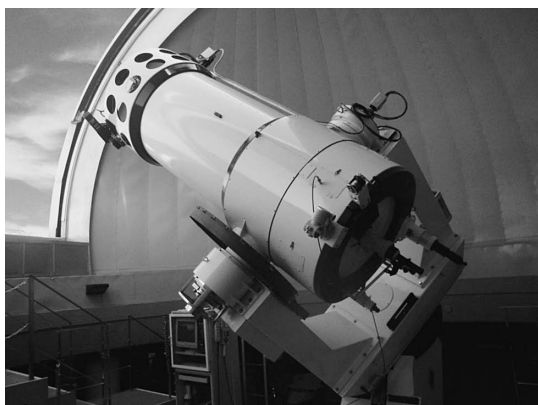


図2 法月氏製作の口径80 cm望遠鏡.



図3 2010年にリニューアルしたプラネタリウム (ドーム径18 m).

測講座を実施しています。これは中学生が自分でテーマを決めて観測に取り組み、データの解析、レポートの作成、発表までを行い、1年間の「天文学者体験」をするものです。発表会にはプロの天文学者にも同席いただき、講評やアドバイス、時には容赦ないツッコミを受け、天文学者気分を味わいます。こうした活動を通じて、科学への関心を深め、科学的に考えることや問題解決する方法を身につけることをねらいとしています。

いつでも気軽に宇宙旅行

ディスカバリーパークのもう一つの目玉はプラネタリウムです。1997年の開設当初、日本では初めてとなる光学式とデジタル式の融合型プラネタリウムを採用しました。2010年にリニューアルを行い、特にデジタルプラネタリウムは機能も映像も格段に向上し、宇宙の果てまで体験できるプラネタリウムとなりました。

提供する番組には自主制作の一般番組、CG長編番組、学習番組などがあります。一般番組では、最新のデータや映像を取り入れるなど、宇宙の今を感じていただけるよう心がけています。3人の解説員による個性ある解説も好評です。

地域に根ざした科学館として

当館では3年前からジュニア天文クラブを実施し、毎月定期的に子どもたちが集まり、実験や観察を通じて宇宙や科学について学習しています。

そのほか、展示・体験室では特別展や実験ショーを開催し、体験しながら科学を学べる場を提供しています。さらに、専門家を招いた講演会、初心者を対象とした天文教室、教職員を対象とした天文教室など、地域の天文普及、科学教育の拠点として、さまざまな事業を行っています。

また、県内の天文関連施設や科学館との交流を行い、情報交換や連携した事業なども進めつつあります。

今後も誰もが気軽に宇宙に触れることができる、開かれた科学館としてさまざまな活動を行って参ります。近くへお越しの際には是非お立ち寄り下さい。

ディスカバリーパーク焼津・天文科学館

Tel: 054-625-0800

<http://www.discoverypark.jp>